

OBM マンスリー

2017.12月号 Vol.212

2017年12月25日発行

編集・発行

一般社団法人 大阪ビルメンテナンス協会

大阪市北区中津1-2-19 新清風ビル2F
TEL 06-6372-9120 FAX 06-6372-9145
Eメール info@obm.or.jp
ホームページ www.obm.or.jp



わが社の

イチオシ!

株式会社ケントク

「喜びのタネまきつづけ60年」

2018年10月に創業60周年を迎えるケントクでは毎日、始業時間の午前8時30分より「朝課^{ちようか}」と呼ぶ朝礼を行っております。この朝礼に働きさん（ケントクでは従業員を「働きさん」と呼びます）が全員出席し、全266文字の「般若心経」を唱え、続いて当社の経営理念を読み上げることから一日の業務が始まります。

そこで、ケントクの創業以来一日も欠かすことなく唱えられてきた“企業文化”ともいえる「経営理念」について紹介いたします。

経営理念

一日一日と今日こそは
あなたの人生が
新しく生まれかわるチャンスです
自分に対しては
損と得とあらば 損の道をゆくこと
他人に対しては
喜びのタネまきをすること
我も他も
物心共に豊かになり
生き甲斐のある世の中にする
こと
合掌

「一日一日と今日こそは あなたの人生が新しく生まれかわるチャンスです」

一人ひとりが自分を見つめなおし、新しく生まれかわることを願っております。自分の考え方や生き方を改めるのに決して遅いことはなく、そのチャンスは毎日訪れるということの意味しております。

「自分に対しては 損と得とあらば 損の道をゆくこと」

人はつい自分本位の損得勘定で動いてしまいがちですが、まずは相手の立場を尊重し、優先させることを謳っております。自らあえて“損の道”を選び、相手のためになることを願うものです。この“損の道をゆく”とは、「人のやりたがらないことを率先して行える人になりたい」という思いにつながります。

「他人に対しては 喜びのタネまきをすること」

人に喜ばれることを進んで行うこと、仕事を通じてお客様のお役に立ち、地域社会に貢献すること、誰に対しても「尊敬」「感謝」「親切」「公平」の心で接し、自分に対しては反省の心を持つことへの思いが込められております。

「我も他も物心共に豊かになり 生き甲斐のある世の中にする」

企業にとって利益は追求しなければならないものですが、ケントクではそれと同時に「心の豊かさ」を求めています。人のために尽くす豊かな心を育むことによって、“生きがいのある世の中を作る”ことが創業の祈りです。創業60周年を迎えるにあたり、この理念の実践を目指して働きさん一同、日々精進してまいります。

なお、ケントクの創業社長である鈴木清一はダスキンを創業しているため、ダスキン様でも同一の経営理念を掲げておられます。

管理本部 西村 陽

スームアップ



ミニ展示会にご参加を

大阪ビルメンテナンス協会においてミニ展示会と講習会を実施していますが、11月27日に今年度2回目のミニ展示会を実施いたしました。

参加者は27社52名でありミニ展示会5社はケルヒージャパン(株)、清風商事(株)、ユシロ化学工業(株)、(株)ユーホーニイタカ、(株)万立の出展で、うちケルヒージャパン(株)、ユシロ化学工業(株)、(株)万立の3社の講習会がありました。通常より1時間遅らせての13時30分開始でしたが、講習会場はほぼ満員の状態でした。

なお、今回のミニ展示会が2月6日に開催されますので、是非とも参加していただければと思います。従来通りの開始時間に戻しての開催となりますので、受

付時間や講習会の開始時刻にはご注意ください。

内容については下記の通りで開催いたします。

開催日時 平成30年2月6日(火)

受付: 1階OBI T

時間: 12時30分開始

ミニ展示会: 4階

時間: 13時~16時20分

講習会: 6階

第1部 13時15分~14時

(株)サニクリーン近畿

第2部 14時15分~15時

ビーフューチャー(株)

第3部 15時15分~16時

横浜油脂工業(株)

抽選会: 1階OBI T

時間: 16時20分頃~

(株)サニクリーン近畿

展示内容「サニクリーンのAEDレンタルサービスのご案内」

講習内容「日本における心臓突然死の現況、AEDによる救命蘇生法」

横浜油脂工業(株)

展示内容「エアコン洗浄資機材を中心にご提案」

講習内容「フィルターお掃除機能付きエアコン洗浄講習」

ペンギンワックス(株)

展示内容「時代を勝ち抜く! New作業モデルのご提案」

蔵王産業(株)

展示内容「即戦力清掃機のご案内」

※ビーフューチャー(株)の展示と講習の内容は、後日ご案内でお知らせいたします。

(賛助会世話人会 堀内 丈晴)

29年度 第6回 理事会

12月1日(金) 協会会議室

1. 審議事項

①退会について

株式会社ダスキン(賛助会員)/承認

②平成30年新年賀詞交歓会日程について/承認

2. 報告事項

①全協報告

②委員会・部会報告

③事務局

・公益目的支出計画の実施完了確認書

・2025万博の大阪・関西への誘致署名ご協力のお願い

・大阪府立北大阪高等技術専門校住宅設備科就職希望者について

・平成29年度地区協会における社会貢献活動支援(助成)のご案内

・第15回全国ビルクリーニング技能競技会受賞者名簿

委員会・部会

経営委員会

11月28日(火) 出席者10名

協会会議室

議案① 理事会報告

議案② BCP講座について

議案③ マナー講習会について

議案④ 講演会開催の件

議案⑤ その他

広報委員会

11月20日(月) 出席者7名

協会展示室

議案① 「OBMマンスリー平成29年11月号」の編集作業を行った。

議案② 「OBMこみゆにけ~しよんずVOL.91(新春号)」の入稿確認を行った。

総務友好委員会

11月17日(金) 出席者10名

協会会議室

議案① 平成30年1月11日(木)OBM新年会について

各議案と現状確認を行いました。

議案② 平成29年11月7日(火)日帰り懇親旅行について

実施報告を行いました。

議案③ その他

賛助会世話人会

11月27日(月) 出席者9名

協会展示室

賛助会世話人会 12:30 ~ 13:00

ミニ展示会・講習会 13:30 ~ 17:30

議案① H30. 2.6 ミニ展示会・講習会・アンケートについて

上記の件で変更内容の検討を行なった。

議案② H29. 11. 27ミニ展示会・講習会について

設営・運営・撤収を行った。

労務委員会

11月13日(月) 出席者12名

協会会議室

議案① 労務管理セミナーについて

次回セミナー内容等について検討を行った。

議案② 和歌山県協会 安全・衛生大会参加について

参加依頼を行った。

議案③ 次回12月度労務委員会開催日程について

開催日程について確認した。

議案④ 全国産業安全衛生大会について

参加報告を行った。

議案⑤ 10月度災害発生報告について

発生状況報告を行った。

議案⑥ 重篤災害発生報告について

発生状況報告を行った。

議案⑦ 関西ガラス外装クリーニング協会様事故報告について

発生状況報告を行った。

議案⑧ その他周知等について

環境衛生委員会

11月14日(火) 出席者9名

協会会議室

第五回環境衛生委員会

議案① 理事会報告

議案② 議事録確認

議案③ 大阪府との意見交換会準備事項について

議案④ その他

公益・契約委員会

11月15日(水) 出席者14名 協会会議室

1. ビルメン社会貢献セミナーの振り返りアンケート確認、参加者117名

2. スタッフ養成講座について

平成29年11月22日(水)29日(水)12月6日(水)

内容確認及び役割分担(司会・記録等)について確認

参加者名簿の確認

3. その他

契約制度について、大阪市の総合評価一般競争入札の結果の内容を確認

青年委員会

11月8日(水) 出席者4名

協会展示室

議案① 第22回ビルメンテナンス青年部全国大会IN高知について

議案② 今後の活動について

議案③ その他

警備防災部会

11月27日(月) 出席者13名

協会会議室

議案① 理事会について

配布資料の説明があった。

議案② 議事録確認について

予算について説明があった。

議案③ 講演会について

開催日を決定した。

議案④ 労務勉強会について

開催日を検討した。

議題⑤ 研修見学会について

行先の決定及び開催日を検討した。

議題⑥ その他について

忘年会・暴力追放セミナー・新聞記事等

設備保全部会

11月21日(火) 出席者36名

協会会議室

東西交流会

ダイキン工業株式会社 テクノロジー・イノベーションセンター(TIC)見学会について

11月22日(水) 出席者41名

協会会議室

平成29年度東西情報交換会について

1. 大阪協会開会挨拶

澤村副会長挨拶

2. 東京協会挨拶

- 木村副会長挨拶
3. 各小委員会年間活動報告
東京・大阪の各小委員会から今年度の1年間における活動内容と成果の発表を行い確認を行った。

東西交流会（分科会）

テーマ1 「建築基準法に関するシャッター等の点検、管理の実態について」
法令改正等に対する管理会社の対応について、各社の状況、具体的内容課題等の意見交換を行う。

1. 法令改正情報の収集について
2. 社内および顧客への周知について
3. 営業活動について
4. 履歴管理、記録管理
5. 事故等の再発防止策の活用方法
6. 具体的対応事例

テーマ2 「設備管理業における機器について」

テーマ3 「防火対象物事故事例集について」

事務局からのお知らせ

●「第25回OBMボウリング大会」のお知らせ
総務友好委員会

・日時： 2月9日（金）集合18時

※時間厳守！

※開会18時30分

- ・会場： 桜橋ボウル（地下鉄四つ橋線西梅田駅10番出口すぐ）
※会場が変更になりました！
- ・定員： 1チーム4名 30組
（定員になり次第、締め切らせていただきます。）

※FAXにてご案内しておりますが、詳細は事務局までお問合せください。

●アンケートの御礼 広報委員会

先日会員の皆様にお願いたしました『OBMマンスリー』『OBMこみゆにけ～しょんず』についてのアンケートにご協力いただきましてありがとうございます。

広報委員会の今後の活動の参考にさせていただきます。

会員だより

●代表者変更

〔正会員〕

・株式会社南北

（新）代表取締役社長 榎畑友洋様

（旧）代表取締役社長 榎畑直尚様

（※榎畑直尚氏は取締役会長に就任）

（平成29年12月より）

●代表者新任

・阪急阪神ビルマネジメント株式会社

（新）代表取締役会長 寺川博之様

（平成29年12月1日より）

〔賛助会員〕

・ペンギンワックス株式会社

（新）大阪支店長 榎木 正様

（旧）大阪支店長 小倉 寿一様

（平成29年12月より）

講習会お知らせ

教育センターだより

（公財）日本建築衛生管理教育センター講習会予定

●貯水槽清掃作業監督者（再）

・受付期間 平成30年1月22日（月）～26日（金）

・実施期間 平成30年3月13日（火）～14日（水）

☆いずれも阪急千里中央ビルにて

※申込期間中、早めにお申し込み下さい。

用紙のダウンロード・お申し込みは公益財

団法人日本建築衛生管理教育センターへ。

（ホームページ <http://www.jahmec.or.jp/>、

TEL 06-6836-6605）

AI（人工知能）

理事 前田 敦

2017年「今年の漢字」は「北」だったが、私が最もインパクトを感じた単語は「AI」だ。この2文字を新聞で目にしない日はなかった。少し前まではIoTやビッグデータやクラウドが紙上を賑わせたが、今やAIの脇役だ。

1950年代に生まれたAIがここにきて脚光を浴びる理由は、人間が教えなくても特徴や法則を自律的に学ぶ「ディープラーニング」という学習手法を梃子に、一気に賢くなったからにほかならない。

囲碁の「アルファ碁」や将棋の「ポナンザ」は名人を打ち負かす無敵の存在に成長した。難しいとされた画像や音声認識の技術は実用レベルにまで精度が向上した。このような進化を背景に様々な業界でAIの活用に向けた動きが本格化している。

最も注目を集めているのが自動運転車だ。政府や各メーカーは2020年を目処にレベル3（準自動走行）、2025年を目処にレベル4（完全自動走行）のシステムを搭載した車の市販化を目指すという。東京オリンピックを睨んだ自動運転タクシーの実証実験も始まった。

「フィンテック」と呼ばれるIT化が進行中の金融証券でもAI導入が活発に進められている。銀行業界では、メガバンク3行が、AIの活用等により今後10年間で

3万2千人分の業務量を削減する方針を発表した。株式市場では、自動売買プログラムを使った高速取引が既にマーケットを席巻している。

2030年頃には、人間のようにならぬ知的作業に対応できる「汎用AI」が登場する可能性が高いといわれる。そうなれば、これまでの「特化型AI」では困難だった仕事もAIやAI搭載ロボットが代替できるようになる。

AI開発の加速化を受け、「AIが人間から仕事を奪う」とか「AIでなくなる職業は何か」といった脅威論が最近様々なメディアで取り上げられている。技術革新は働き方を大きく変化させる。重要なのは、それをネガティブに捉えるのではなく、人とAIをいかに協調させ生産性の向上につなげていくかであろう。日本は2025年には現役世代が現在より500万人減少し、65才以上の高齢者が全体の30%を占める超高齢化大国となる。AIは労働人口の減少を補う有益なツールとして、経済や社会に大きなメリットをもたらすとポジティブに考えたい。

一方、危惧すべきは、判断や動作の不透明化、犯罪や無秩序な軍事利用、人権侵害などのAIがもたらす新たなリスクである。技術開発と並行して、これからはAIのリスクを踏まえた倫理や法整備のあり方についての幅広い議論が必要であろう。

AIの本格普及は、まだ先ではなく、すぐそこまで近付いている。新年もAIの2文字から目が離せない。

BCPのすすめ

⑥抜き差しならないこの状況

今月で全6回のBCP策定講座が終了します。会社はそれぞれ事情も違いますので、会社の実情にあったBCPのかたちを作成されることと思います。しかし、我々はビルメン会社。絶対に外してはならない一点が存在します。それは「トイレ」です。BCP的に言い換えれば「有事の際のトイレ品質保証」です。

BCPの特徴は目標復旧時間を設定してその時間以内に復旧することですが、トイレに関しては絶対「0日」です。水・食糧は多少のガマンができて、トイレは我慢できないのです。副題―抜き差しならないこの状況―とはトイレのこと。何があろうと我慢できないトイレを有事の際にど

う対応するか。ここにビルメン会社としての面目躍如となるポイントがあります。

この点については色々と調査・研究を重ね、協会員の皆様には資料を提供できるように鋭意作成中です。試験的に顧客の安全大会で提示したところ、他の協力会社からの問い合わせや「ぜひ他の関連施設でも展開してほしい」とのお声を頂いております。

どうやら東京オリンピックに向けて来年あたりから各企業が本格的にBCPに取り組み始める気配を感じます。その際に、信頼できるビルメン会社としてまずトイレのBCPから取り組んでみるのが、共感と実感を得られる、説得力のある近道なのかもしれません。

経営委員会BCP策定グループ 三橋 源

KKCお薦め講習会（1・2月）

1・2月実施予定のKKC主催の講習会は次のとおりです。受講希望の方は、申込書をKKCホームページ（<http://www.bmkkc.or.jp/>）よりダウンロードし、必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください。定員になり次第締め切らせていただきますので、お早めにお申込みくださいますようお願い申し上げます。

●設備担当者向け 危険予知訓練（KYT）とリスクアセスメントを学ぶセミナー

設備管理現場の事故事例を題材にしながらKYT、リスクアセスメントの手法を身につけ、現場内で展開させ、労働災害ゼロ職場を目指していただくことを目的に実施します。他社の担当者との交流は刺激にもなり、今後の業務に役立つものとなります。

<日 時> 2月7日（水）13時～17時

<会 場> 新清風ビル（中津）講習会場

<対 象> 設備管理現場のリーダー、安全衛生管理担当者、労務管理担当者など

●【新セミナー】組織活力向上セミナー

この混迷・複雑性の時代に業績を伸ばし続けている企業は、時代に合わせて組織改革を実行し組織の活性化を図っています。これらの事例を参考にして、これからのビルメンテナンス企業がどのようなマネジメントの舵取りをすれば現場で働く人々の社員満足を勝ち取り、顧客に良質なサービスを提供し業績を向上し続けることが出来るか、組織活性化手法を体験的に理解するとともに、自社で実行に移すためのアクションプランのつくり方を学習します。

<日 時> 2月20日（火）13時30分～16時30分

<会 場> 新清風ビル（中津）講習会場

<対 象> 経営幹部クラスの方々、会社の古い体質を打破したいと考えているの方々

●貯水槽清掃作業従事者研修

修了者には事業登録申請の際に使用できる「修了証書」を交付します。

<日 時> 2月21日（水）9時～17時

<会 場> 新清風ビル（中津）講習会場

<対 象> 「建築物における衛生的環境の確保に関する法律（建築物衛生法）」第12条の2第1項第5号の登録を受けている事業所及び受けようとする事業所の従事者

●派遣元責任者講習

修了者には一般労働者派遣事業の許可・更新手続きに必要な「受講証明書」を即日交付します。

<日 時> 1月19日（金）/ 2月6日（火）

各回9時30分～16時30分

<会 場> エル・おおさか（大阪府立労働センター）

<対 象> 企業内派遣元責任者

●平成29年度後期 警備員現任教育

修了者には「教育実施証明書」を交付します。

<日 時> 2月8日（木）/ 2月14日（水）/ 2月26日（月）

各回9時～18時

<会 場> 新清風ビル（中津）講習会場

<対 象> 施設警備を担当する現任警備員（機械警備業務を除く）

※今後の開催日程（後期）は、3月6日（火）、3月14日（水）です。（9時～18時、新清風ビル）

申込・問合せ先：一般社団法人関西環境開発センター（KKC）
教育訓練部

電 話：06-6372-9123

FAX：06-6450-8038

E-MAIL：bmkkc@swan.ocn.ne.jp

URL：http://www.bmkkc.or.jp/

ビルメン情報プラザ Obit（オービット）通信

新刊のご案内

●病院清掃のマネジメント ～品質向上をめざして～

（公社）全国ビルメンテナンス協会

会員価格3,200円（税別）/

一般価格4,000円（税別）

03-3805-7560

<http://www.j-bma.or.jp/>

平成29年10月31日発行



●大便器・温水洗浄便座清掃マニュアル

平成29年4月版

●医療機関におけるトイレ清掃マニュアル作成のための手引き

平成29年9月版

（公社）全国ビルメンテナンス協会

（一社）日本レストルーム工業会

03-3805-7560

<http://www.j-bma.or.jp/>

★この2点は、全協ホームページよりダウンロード出来ますので、ご活用ください。

<http://www.j-bma.or.jp/archives/9192>



●平成29年度防除作業従事者研修会指導者講習会テキスト

害虫防除業中央審議会

平成29年10月5日発行



●平成29年度秋季建築物防災週間関連行事 建築物防災講演会 講演記録「内陸地震はなぜ起こるのか？」

（一財）大阪建築防災センター

06-6943-7253

<http://www.okbc.or.jp>



●がんばれ大阪の企業 なにわの環境経営から版 設立10周年記念号

大阪市環境経営推進協議会

06-6543-7779

<http://www.osaka-e-keiei.org>

平成29年11月発行



●なにわエコ会議 電気の省エネ対策集

●なにわエコ会議 環境に配慮した企業部会

06-6614-2219

<http://www.naniwaecokaigi.org>

平成29年2月発行



※ビルメン情報プラザ Obit（オービット）では、閲覧のみになります。

購入ご希望の方は、発行元にお問合せ下さい。

開館時間 10:00～16:00（土・日・祝休）

会議等でご利用になれない時もありますので、ご利用の際は事前にお問合せ下さい。

OBM行事予定

12月	25	月	
	26	火	ビルクリーニング技能検定3級実技(播磨社会復帰促進センター)
	27	水	
	28	木	
	29	金	
	30	土	
	31	日	
1月	1	月	元日
	2	火	
	3	水	
	4	木	
	5	金	
	6	土	
	7	日	
	8	月	成人の日
	9	火	
	10	水	
	11	木	新年会、理事会(帝国ホテル大阪)
	12	金	
	13	土	
	14	日	
	15	月	
	16	火	経営委員会 全協/地区本部長事務局長合同会議(東京)
	17	水	広報委員会 公益・契約委員会 全協/新年賀詞交歓会(東京)
	18	木	
	19	金	ビルクリーニング技能検定1級3級実技試験(~1/31まで)
	20	土	
	21	日	
	22	月	労務委員会
	23	火	
	24	水	

事務局休務日

労務委員会 労働災害事故事例 (H29年11月度発生分より)

1. 業務災害及び通勤災害数

- ①報告企業数 46社
- ②業務災害数 6件
 - [内 訳] 1ヶ月以上休業見込み 1件
 - 15日以上休業見込み 2件
 - 14日未満休業見込み 4件
- ③通勤災害 1件
- ④重篤災害 2件

2. 事故事例

- ①発生日時 H29年11月6日(月曜日)午前10時頃
- ②発生場所 大阪府泉佐野市
 - ・年齢・性別 57歳 男性
- ③発生状況 女子身障者トイレで脚立等を使用せず、便器の上に乗って電球交換作業を行い、終了後、便器から降りる際、左足を捻り落下、左下腿腓腹筋を損傷した。
- ④怪我の状況 左下腿腓腹筋損傷、休業なし
- ⑤原因及び対策 脚立を使用せず、便器に乗って作業を行うという典型的な不安全行為が原因である。対策としては、基本教育の徹底が望まれる。

3. 重篤災害報告

- ①発生日時 H29年10月3日(火曜日)午後1時20分頃
- ②発生場所 大阪府南河内郡河南町
 - ・年齢・性別 66歳 男性
- ③発生状況 階段踊り場間接照明の蛍光灯交換作業の際、踊り場にあるロッカーの上で脚立を壁に立てかけた状態で作業を行おうとした。脚立を乗せたロッカーが倒れ、バランスを失った作業員が吹抜部分から地上に転落した。
- ④怪我の状況 脳挫傷及び骨折 休業91日以上
- ⑤原因及び対策 二人一組で作業する予定で相方が作業準備を行っているにもかかわらず、一人で作業を行ってしまった。本人はヘルメット等の保護具も着用しておらず、重篤災害となってしまった。対策としては、二人一組の基本的ルールを徹底用すること、本人の安全に関する意識の薄さがすべてであり、基本教育の徹底が望まれる。

おたより紹介コーナー

『おたより紹介』のコーナーへの投稿を募集しています

- 題材・・・自由。
協会への提言、季節雑感、詩、短歌、俳句、川柳等々、何でも結構です。
- 字数・・・15字×16~19行の間に、本文、会社名、筆者名を全て記入して下さい。

編集雑感

プロ野球の迷子

阪神タイガースなんて、嫌いだ。そう言ったとたん、大阪協会の会員の大半を敵に回してしまうだろう。だが、本当だから仕方ない。不貞腐れて言っているのではない。哀しくて深い理由があるのだ。

生まれ故郷の九州・博多には、かつて西鉄ライオンズという球団があった。少年はみんなライオンズの野球帽をかぶり、中西や高倉や豊田のライナーにしびれ、稲尾の鉄腕に見入った。

父に連れられて行った平和台球場。今もバックネット裏から見た中西や豊田のがっしりとした大きなケツ(!)が目には焼き付き、バットの音が耳に残っている。バットを振ると、ほんとに「ビュッ」と音がするのだ。

自宅の近所にはライト玉造やキャッチャー和田、エース池永の家があった。どれも豪邸だった。

巨人との日本シリーズを3連敗からひっくり返したこともあり、ライオンズは野武士軍団と恐れられた。それが変調を来すのは、私が高校生のころだ。稲尾や中西が引退し、下位が続いた。池永が球界の「黒い霧事件」に巻き込まれて球団を去り、とうとう親会社の西日本鉄道が経営権を手放してしまった。

太平洋クラブ・ライオンズ、クラウンライター・ライオンズと名前が変わり、最後は西武に経営権が移った。40年前、ライオンズは博多を去り、縁もゆかりもない埼玉の球団になってしまった。

悲劇は、それだけでは終わらなかった。大阪の名門で西鉄の好敵手だった南海ホークスが経営難からダイエーに身売りし、なんと博多を本拠地にしてしまっ

た。西鉄が南海を迎え撃っていた平和台が仇敵の居城になって、私はプロ野球のファンであることをやめた。その平和台球場も今はない。

阪神タイガースに言いたい。あなた方が、どれほど恵まれているのか。それなのに、なぜ優勝できないのかと。

タイガースファンに知ってほしい。愛する球団、球場が今も続いていることが、どんなに幸せなことか。思い出の球団が、思い出の中だけにしか居なくなってしまった「プロ野球の迷子」がいることを。

そして、野球は鳴り物や大騒ぎなしで、捕球の音やバットの風切る音を楽しむものだ、と。

私が阪神タイガースを嫌いな理由が、分かっていただけだろうか。

(N. O)